

授業No.	模擬講義テーマ	叡啓大学での授業名	模擬授業の概要	教員名（日本語表記）	教員名（英語表記）	必要な機材等	
1	英語の日常会話	実践英語 「英語集中プログラム（IEP）」 （Speaking）	英語でコミュニケーションを図るためには、「話す能力」のレベルアップが必要です。このため、英会話の技能を身に付け、自分の考えを他の人達に伝え、それについてお互いに意見し合えるように、様々な課題を取り入れながら英会話の練習をしましょう。	バロウズ クリスチャン	BURROWS Christian	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
2	経営学とはどんな学問？	リベラルアーツ科目 「経営学概論」	経営学は金儲けのための学問でしょうか？それだけではありません。経営学を学ぶことで、顧客を始めとした人々に価値を提供し、様々な社会的課題の解決できます。実際の事例を通じて、経営学の基本的な概念を学びましょう。「※英語での実施も可」	鄭 雅方	CHENG Ya-Fang	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
3	経済学って何だろう？	リベラルアーツ科目 「経済学入門」	経済学はお金だけを扱うものではありません。あらゆる選択の場面で合理的な選択を取り扱う学問です。日常生活を経済学の視点で見直すことで経済学の視点を理解しましょう。「※英語での実施も可」	石川雅紀	ISHIKAWA Masanobu	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
4	環境経済学を学ぼう	リベラルアーツ科目 「環境経済学」	マイクロプラスチックはゼロにするべきなのでしょうか？使い捨てのプラスチックカップ、フォーク、歯ブラシは？環境問題を経済学の考え方で解決することを考えましょう。「※英語での実施も可」			スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
5	少子高齢化と日本の社会保障	基本ツール科目 ICT・データサイエンス 「データサイエンス実践論」	日本人はますます健康で長生きになっています。とても喜ばしいことです。一方で、少子化による労働生産人口の減少から、将来の社会保障を支えきれぬのか懸念されています。シミュレーション技術が予測した日本の未来と一緒に見てみませんか。	笠島めぐみ	KASAJIMA Megumi	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
6	身近な場所から課題を見つけてみよう！	実践科目 「課題解決演習（PBL）」	課題を見つける調査方法の観察を練習します。「総合的な探究の時間」の中で、新しい課題を見つける一つの方法として、みなさんの五感をフルに使い、実際に身近な場所を《あるいて、みる》作業を行ってみましょう。 【※英語での実施も可】	川瀬真紀	KAWASE Maki	・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・受講者の記録用の用具（文具／タブレットのどちらでも可）	
7	デザイン思考を体験しよう！	基本ツール科目 思考系 「デザイン思考・システム思考」	人が何を求めているかを探りながら、新しい発見や解決策を考える方法として国際的に注目が集まる「デザイン思考」の5つのプロセス「共感」、「問題定義」、「アイデア創造」、「試作」、「テスト」を体験しませんか。 【※英語での実施も可】			・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・受講者の記録用の用具（文具／タブレットのどちらでも可）	
8	課題解決のためのプロセスを体験	実践科目 「課題解決演習（PBL）」 「課題解決入門」	様々な社会問題を解決し世の中を変えるためには、問題について調査し、解くべき課題を特定し、解決策のアイデアを創出する必要があります。グループワークを通じて課題解決の流れの一部を体験してみましょう。 【※英語での実施も可】	松浦 康之	MATSUURA Yasuyuki	・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・ポストイット、模造紙、筆記用具等	
9	科学技術とジェンダー	リベラルアーツ科目 「科学技術倫理入門」	「科学や技術は社会の中でどうあるべきか。」科学技術と社会の相互作用は、私たちの身の回りの生活に直結するテーマです。みなさんも、理系文系問わず、色々な視点から科学を考えてみませんか。「※英語での実施も可」	水島 希	MIZUSHIMA Nozomi	スクリーン、プロジェクタ、オーディオ	
10	データサイエンス入門	リベラルアーツ科目 「データサイエンス概論A」	インターネットが普及した現代、私たちの身のまわりはデータや情報であふれています。そのデータから本質的な意味を読み取って、社会をよりよく変える行動につなげる方法を、一緒に学んでみませんか？	森 俊樹	MORI Toshiki	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
11	いのちを支える水環境	リベラルアーツ科目 「環境学入門」	人の身体の60%は水でできています。また、生態系を維持するうえで水は大切な役割を果たしています。生命と水の関係を、環境の視点から考える授業です。「※英語での実施も可」	下ヶ橋雅樹	SAGEHASHI Masaki	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
12	エネルギーと環境		人々の生活に不可欠なエネルギーは、その利用を通じて環境影響をもたらします。一方で自然生態系もエネルギーにより支えられています。エネルギーと環境の関係を理解する授業です。「※英語での実施も可」			スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
13	プランクトンの世界		水環境生態系の下支えとなる植物プランクトンや動物プランクトンの世界を、環境保全の立場から解説します。 【※英語での実施も可】			スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
14	マイクロプラスチック		近年話題となることの多いマイクロプラスチックについての基本を説明します。「※英語での実施も可」			スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
15	脱炭素社会のキーワード		脱炭素社会とは何か、またそのキーワードである地球温暖化、再生可能エネルギー、プラスチックリサイクル、ブルーカーボンについて説明します。「※英語での実施も可」			スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
16	健康と水道		リベラルアーツ科目 「都市環境論」			人々の健康を支える水道について、その歴史と現状、水道を支える技術、及び国際協力を解説します。「※英語での実施も可」	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）
17	コンピュータで再現する水環境		リベラルアーツ科目 「環境工学」			地表に降り注ぐ雨はやがて川を作り、海に流れ込みますが、その過程において様々な水質の変化が起こります。コンピュータによってこの水の流れと質の変化を表現する水文水質シミュレーションを説明します。「※英語での実施も可」	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）
18	環境学で役立つ数学					環境学を考えるうえで役立つ数学について、高校数学の視点で授業します。「※英語での実施も可」	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）
19	環境学で役立つ化学					環境学を考えるうえで役立つ化学について、高校化学の視点で授業します。「※英語での実施も可」	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）
20	英語、検定英語、英会話、異文化理解	実践英語 「英語集中プログラム（IEP）」 （Listening, Reading, Speaking）		英語を学ぶ姿勢や異文化理解を踏まえ、叡啓大学の英語集中プログラムを体験しませんか。（基本の発音、基本の英会話、英語を読む、聞く、話すなど）検定英語受験のアドバイスなども行います。「※英語で実施します」	上杉裕子	UESUGI Yuko	スクリーン、プロジェクタ、オーディオ（PPT使用）
21	古典的テキストを掘り下げる —「私」とはどのような存在なのか—	リベラルアーツ科目 「哲学・倫理学入門」	私たちはみな、自分自身を他の誰でもない唯一無二の存在と考えています。そのような「私」を、哲学の古典と言わるテキストを手引きにより掘り下げ、自ら「哲学すること」を実践しましょう。	渡辺 和典	WATANABE Kazunori	スクリーンとプロジェクタ（PC持参予定）	
22	ソーシャルシステムデザイン入門	リベラルアーツ科目 「ソーシャルシステムデザイン入門」	社会課題を解決し、ありたい未来をデザインする社会工学「ソーシャルシステムデザイン」を平易に解説します。その実践として、将来の夢をロジカルに本質思考で設計するワークも体験してみませんか。「※英語での実施も可」	保井俊之	YASUI Toshiyuki	・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・各受講生にA4の紙2枚とペン1本	
23	システム×デザイン思考入門		21世紀必須の思考ツールである、殻を破った発想を体系立って出す「デザイン思考」と全体を俯瞰して「鳥の目・虫の目」で社会問題を解決する思考法「システム思考」について、グループワークも交え、平易に学びませんか。「※英語での実施も可」			・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・受講生4-5人当たり、ポストイット5包、ペン5本、模造紙3枚	
24	ウェルビーイング（幸せ）を設計する	リベラルアーツ科目 「社会経済システム論」	幸せな社員の創造性は3倍、生産性は31%高いという研究があるなど、ウェルビーイング（心身社会の幸せ）が個人や社会に与える好影響に関心が集まっています。ウェルビーイングについて平易に学び、個人及びグループワークでその設計を実践しませんか。「※英語での実施も可」			・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・各受講生にA4の紙1枚、ポストイット6枚とペン1本	
25	「手持ちの札」からの起業理論を学び起業する		「手持ちの札からの起業理論」として世界中で注目を浴びている「エフェクチュエーション理論」を平易に学び、社会と地域のための起業アイデアを発想し具体化する方法を、グループワークを交え、平易に学びませんか。「※英語での実施も可」			・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・各受講生にA4の紙5枚とペン1本	
26	地域のための公共政策を創ってみよう		リベラルアーツ科目 「公共経営論」			政府にお任せではなく、地域の住民が参加して公共のルールや事業である公共政策を創る事例が増加しています。地域のための公共政策をみなで創るワークを交えつつ、公共政策について平易に学びませんか。「※英語での実施も可」	・スクリーンとプロジェクタ（PC持参の予定） ・各受講生にA4の紙2枚とペン1本

※ご希望の模擬授業の「授業No.」、「模擬授業テーマ」、「教員名」を申込書に記載してご提出ください。

※教員名（英語表記）は、アルファベット順で記載しています。

※この模擬講義一覧は、随時更新します。（最新の情報は大学Webサイトで確認してください。）

※実施希望日等によっては、授業等の都合により対応できない場合があります。

※当日の詳細は、実施決定後に調整させていただきます。